

---

# 山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター

## センターだより 第60号 (通巻第127号)

---

2007年8月1日 発行  
山梨大学教育人間科学部  
附属教育実践総合センター  
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790  
E-mail: jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp  
URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

※ このセンターだよりで紹介した研究会、研修、教育フォーラムに関するお知らせは、改変しない限り、自由に複写、配布していただいて結構です。

### ■ 「子どもと親と教師のための教育相談」～第17回教育フォーラムのご報告～

山梨大学教育人間科学部主催、第17回教育フォーラムが7月22日(日)M-12教室において開催されました。現場の先生、学生や一般の方々約50人が参加し、「子どもと親と教師のための教育相談」～大学、地域、行政のより良い連携をめざして～をテーマに今年度からスタートした「地域連携 子どもと親と教師のための教育相談事業」を中心とした話し合いを行いました。はじめにコーディネーターの玉井邦夫先生から、パネルディスカッションの趣旨と進め方についての説明の後、3人のパネラー(本学障害児教育講座教授の鳥海順子先生、教育四者教育相談連絡会会長の土橋三夫先生、山梨県教育庁義務教育課指導主事の萩原桂先生)から、それぞれが実施してきた取り組みの様子と今年度から始まった連携事業の現状、そしてこの事業に対する期待や課題等についてのお話と意見交換の後、フロアからの質問や意見を受け付けました。後半は、その質問や意見にパネラーが答え、最後に、この新たな連携事業を充実するための提案をしていただきました。参加者からは、「新たな教育相談がどのようなシステムなのかや各機関とどのように連携をとっているのかがよく分かった」「連携できることはすばらしい。相談者が安心できることが大切なので、窓口紹介も良いと思う」「連携が機能していくのは、実践と社会意識の高まりが大切ではないかを感じる」といった感想を聞くことができました。(※山梨日日新聞7月26日付朝刊で紹介されました。)



### ■ e-Learning 活用に関する講習会のご報告

山梨大学の教員が利用できる e-Learning システムとして、Moodle というオープンソースのコース管理システムが運用されています。この Moodle は、教育実践総合センターおよび総合情報処理センターで運用されていますが、初心者向け講習会を以下のように3回開催しました。ネットワークを活用した教材ファイルの配布、電子掲示板、課題(レポート)の提出・採点、小テスト、アンケート等の機能について研修が行われました。参加者は、第1回26人、第2回19人、第3回11人でした。

#### 第1回

- ・日時: 2007年7月10日(火) 16:30~18:00
- ・場所: 教育人間科学部附属教育実践総合センター 授業研究演習室(J422)
- ・テーマ: Moodle 利用の第一歩

(1) 総合情報処理センターの e-Learning 概要・初歩的使い方(デモンストレーション)

講師: 鈴木智博(総合情報処理センター)

(2) 教育実践センターの e-Learning 概要・初歩的使い方(デモンストレーション)

講師：山下和之（教育人間科学部附属教育実践総合センター）

・参加者：26人

## 第2回

・日時：2007年7月13日（金） 16:30～18:00

・場所：J216（総合情報処理センター情報処理教室）

・テーマ：Moodle 利用事例・活用実習（1）

(1) 総合情報処理センターの e-Learning システムの授業活用事例の紹介

(2) e-Learning システムを使ったコース設定・運用の初歩（実習）

講師：小俣昌樹（工学部コンピュータ・メディア工学科）

・参加者：19人

## 第3回

・日時：2007年7月19日（木） 16:30～18:00

・場所：J216（総合情報処理センター情報処理教室）

・テーマ：Moodle 利用事例・活用実習（2）

(1) 教育実践総合センターの e-Learning システムの授業活用事例の紹介

(2) e-Learning システムを使ったコース設定・運用の初歩（実習）

講師：成田雅博（教育人間科学部附属教育実践総合センター）

・参加者：11人

## ■ 第2回教育臨床研究会のご報告

第2回教育臨床研究会を7月13日（金）10時半よりJ号館5F多目的教室で行いました。岡輝彦研修指導主事（山梨県総合教育センター）を講師に迎え、「特別な教育的ニーズへの支援を考える—教育相談を通して—」をテーマにお話していただき、保護者、教員など15名の参加がありました。次回は、9月26日（水）10時半より本学大学院生の金丸実奈江教諭（本学附属特別支援学校教諭）による「特別支援教育の実践—特別支援学校の教育とは—」を予定しています。ご関心のある方はどうぞ直接会場（J号館5F多目的教室）にお出かけください。

## ■ 平成19年度夏季研修についてのご案内

### 1 第2回期間採用者等研修

日時：平成19年 8月3日（金） 9:30～15:30（一部17:30）

場所：山梨大学 教育人間科学部 J号館5階 A会議室他

対象：期間採用者や非常勤等臨時的任用教員・学生

### 2 特別支援教育基礎研修

日時：平成19年 8月10日（金） 9:30～12:00

場所：山梨大学教育人間科学部 J号館5階 A会議室

対象：一般市民・教員・学生

講演：「これからの特別支援教育」

健康科学大学教授 池田 由紀江氏

### 3 若手教員研修

日時：平成19年 8月10日（金） 13:00～17:30

場所：山梨大学教育人間科学部 J号館5階多目的教室 他

対象：教員（採用5年以下程度）・学生

講演：「教育相談から考える子ども・保護者・教師の悩み」

山梨大学教育人間科学部障害児教育講座教授 鳥海 順子氏

分科会（グループディスカッション）：校種別

（付 記）

費用：研修は無料です。

申し込み：電話、FAX、メール、Web で申し込むことができます。

当日まで申し込みを受け付けています。

山梨大学教育人間科学部 附属教育実践総合センター
電話番号                    055-220-8325
FAX 番号                    055-220-8790
メール：jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp
Web    : <a href="http://www.cer.yamanashi.ac.jp/">http://www.cer.yamanashi.ac.jp/</a>

\* 駐車場：ご利用の場合は、申し込みの際にお申し出下さい。

## ■ 第2回「教育相談室連絡協議会」のご報告（山梨大学地域社会連携融合プロジェクト）

第2回教育相談室連絡協議会を7月17日に開き、1学期の相談状況、附属学校園への支援等について協議しました。今年度から新たに山梨県教育委員会及び山梨県教育四者と「地域連携 子どもと親と教師のための教育相談事業」を開始しました。この事業につきましては、県内の保護者の方から7件の相談が寄せられています。次回は11月27日を予定しています。教育相談室に関するご意見や利用についてはセンターまでご遠慮なくお寄せください。

## ■ 「教師のための教育相談」の報告書に関するお願い

教育相談を実施した方は報告書の提出をお願いします。報告用紙は庶務事務室入り口左手の共通レターケースの中にあります。提出は随時受け付けておりますので、鳥海のレターケース（障害児教育講座）にお入れください。

---

これまでのセンターだよりの一部は <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/pub/nl/> で見ることができます。